

白血球系

—基準値表—

項 目		異常域(低)	境界域(低)	基準域	境界域(高)	異常域(高)
白血球数(WBC)		~3090		3100~8490	8500~9990	10000~
白血球百分率6分画	好中球	桿状核球	~3.9	4.0 ~12.9	13.0 ~14.9	15.0~
		分葉核球	~17.9	18.0 ~34.9	35.0 ~69.9	
	リンパ球	~6.9	7.0 ~15.9	16.0 ~50.9	51.0 ~59.9	60.0~
	単球		~1.9	2.0 ~8.0	9.0 ~9.9	10.0~
	好酸球			~8.9	9.0 ~14.0	15.0~
	好塩基球			~2.9	3.0 ~6.9	7.0~

白血球には好中球（桿状核球と分葉核球）、好酸球、好塩基球、単球とリンパ球があります。それぞれ役割を分担して、体内に入ってきた細菌やウイルス、タバコに含まれる毒物、吸い込んだ粉塵などの外敵と戦って食い殺したり無毒化するという大切な働きをしています。その数は外敵との戦闘状況や体の状況（食事、運動、入浴、ストレスなど）に応じて大きく変動します。

疑われる病気や異常

白血球数が
増えすぎている場合（↑）

- 白血病
 - 細菌感染症
 - （急性期の）心筋梗塞
 - 外傷、出血
 - 喫煙
 - ステロイド投与
- など

白血球数が
減りすぎている場合（↓）

- 無顆粒球症
 - SLE（全身性エリテマトーデス）
 - 再生不良性貧血
 - 薬剤アレルギー
 - 抗がん剤の長期投与
 - 放射線の照射
- など